

目的

幼児教育と小学校教育の円滑な接続の在り方について、講義や演習を行うことで、幼稚園・保育所・認定こども園等と小学校の教職員間の相互理解を深めるとともに、地域における接続の取組推進を図る。

内容

(1) 講義

『『幼保小の架け橋プログラム』について』 大分県教育庁幼児教育センター

(2) 講義・演習

「架け橋期の教育の充実に向けて ～幼児教育と小学校教育の学びをつなぐ～」

大分県教育庁義務教育課、大分県教育庁幼児教育センター



事例から子どもの学びや
教師の援助、環境構成を考える



子どもの姿から育ちや学びを語り合う演習



NHK for School「すたあと」を活用して
子どもの姿や教師の言葉かけ等の工夫を考える

〔POINT〕

- ☞ 幼児期の教育は小学校教育の「準備」ではなく「土台」である
- ☞ 子どもの姿から育ちや学びを語り合い、カリキュラムをつないでいく
- ☞ 小学校のスタートカリキュラムのステージを上げる（第3ステージに！）

